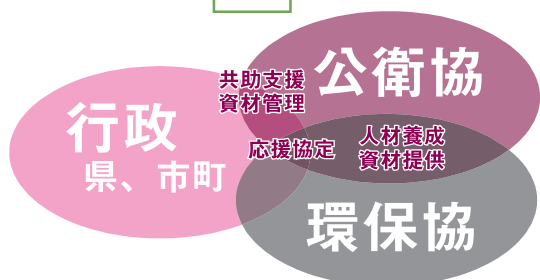


事業イメージ

被災地・被災者

家屋損壊、水不足、災害廃棄物
健康問題、避難所

被災者支援



ニーズに即した人的・物的支援を

防災・減災・復興に活かす公衛協活動の推進

災害対策には、自助・共助・公助の3つの組み合わせが重要とされています。大きな災害であればあるほど、国や地方公共団体による公助の救助、救援はすぐには期待できなくなり、自助、共助の力が重要視されます。

平成30年7月豪雨災害を機に、公衛協においても大会宣言に「防災・減災・復興に活かす公衆衛生活動の推進」を掲げ、「コミュニティの中で共助の活躍が求められています。」

これまで公衛協では、長い歴史の中で環境健康をテーマに様々な活動を行ってきました。これらの活動の中から、今後発生しうる災害に向けて、平常時からできることを考えていくこととなります。

公衛協として、どのような役割を果たしていくかを明確にし、行政と連携して取り組むことが大切です。当協会は、各公衛協の二

<5つの視点>

- ・被災家屋での消毒活動の世話
- ・被災家屋の汚泥除去の世話
- ・井戸水の利用に向けた体制づくりと活用(確保と運用)
- ・発災時の災害ごみの分別活動
- ・被災者の健康維持に向けた支援活動

ズに即した人的、物的支援を行っていきたいと考えています。

福山市公衛協で研修を開催

防災・減災コース研修は、人的な支援策として、公衆衛生推進委員を対象に実施していきます。それに先立ち、2月18日に福山市公衛協の研修において、公衛協の役割を中心に説明を行いました。研修では、一部の地区からは早速、進めていきたいなど活発な意見も出て、来年度から具体的な活動に進めていくことを確認したところです。

今後は、すべての公衛協に呼び掛けて、具体



噴霧器を手に消毒の必要性を説明

現時点で考え得る公衛協の役割は右上の5つの視点です。

推進員など90人が参加

脱温暖化推進員フォーラム2020を開催

今年度の脱温暖化推進員フォーラムは、2月7日にサテライトキャン



推進員に期待される役割について情報を提供

パスひろしま(広島市中区)で開催し、県内各地から前回は上回る約90人が参加しました。このフォーラムは、県内の地球温暖化防止活動推進員を中心に、地球温暖化対策地域協議会および公衆衛生推進協議会の関係者が一堂に会し、互いの活動や意見交換を通して、事業の活性化を図る

ことを目的に開催しています。

フォーラムでは、最初に県内の地球温暖化対策地域協議会の活動事例集の完成、新規の地球温暖化防止活動推進員の紹介、中国四国各県センターが参加して行っている研修会の報告を行いました。

その後、「気候変動と私たちの活動」地球温暖化防止活動は、今のままで良いか?と題して、地球温暖化問題に警鐘を鳴らす映画「不都合な真実2」を用いて、地域循環共生圏、SDGs、Fryday for Future

eなどの新しい動きの中から、推進員に期待される役割について情報提供しました。

お昼を挟んで午後からは、2019年度にTEAM MATEひろしまで取り組んでいる4つのグループ活動の報告(詳細は2面参照)を行い、その後、グループに分かれて意見交換を行いました。

最後に、研修に参加された方々には、来年度の活動目標を宣言してもらいました。それぞれの活動を通してCO2の削減につながる活動が広がることを期待しています。

きんせんか 琴線歌

近年のがん医療の進歩は目覚ましく、早期に発見し治療につなげることができれば治癒する病気になることができました。今では、早期発見・早期治療に加え、治療しながらできるだけこれまでもと変わらない生活が続ける、がんとの共生を実現することが大変重要になってきています

がんとの共生に向けて

▼とりわけ現役世代がんと診断されたときには、治療と生活を両立させる必要性が層々大きくなります。少し古いデータですが、平成28年に広島県内でがんを発症した20歳から64歳までの方は5千6百27名おられます。こうした方々からは「仕事は辞めたいといけないうか」「入院中の子どもの世話はどうしよう」といった不安の声が寄せられています。また、勤務者の3人に1人の方が退職あるいは解雇されているとい

れ、無料で相談にのじています。もちろん、現役世代だけでなく、患者さんやご家族などから幅広くがんに関する困りごとや心配をお聞かせいただき、治療と生活を両立させることができるよう支援しています。センターを十分に活用していただき、がんになっても自分らしい生活を送ることができる広島県を一緒に実現していきましょう。

(広島県健康福祉局

医療・がん対策部長 久保康行)



一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~
広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)

TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

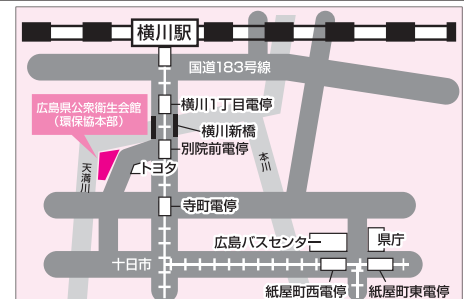
かんぽきょう

検索

基本理念

~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。



TEAM MATE ひろしま活動事例集作成

23TEAM の活動やグループ活動紹介

令和元年度版 TEAM MATE ひろしま活動事例集を作成し、「脱温暖化推進員フォーラム 2020」で配布、紹介をしました。

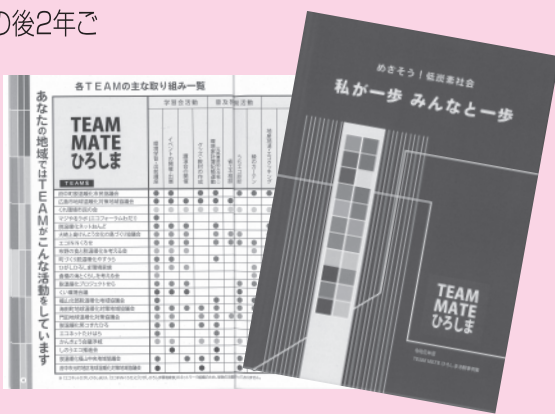
この事例集は、広島県内で活動する地球温暖化対策地域協議会(通称TEAM)の活動の様子をまとめ、会員や地球温暖化防止活動推進員が活動の情報を共有し、県内外の人にTEAMの活動を広く知ってもらうために作成しました。現在のタイルになったのは平成24年度で、その後2年ごとに内容を更新してきました。

現在23あるTEAMの連絡先、活動のあゆみ、主な活動や活動エリアなどを見開き2ページで紹介しています。また、TEAM MATE ひろしまで取り組んでいるグループ活動、各TEAMの

取り組み一覧などを掲載しています。

取り組み一覧は、どのTEAMがどんな活動を行っているかが一目で分かるように星取表で表しています。こんなことをしたいけど、どこに相談しようという時に参考にしてください。

巻末には、地球温暖化対策の推進に基づく法律(温対法)で定められている地球温暖化対策地域協議会の目的や脱温暖化センターひろしまの活動内容についても記載しています。



TEAM MATE ひろしま グループ活動報告

4つのテーマで省エネを展開

TEAM MATE ひろしまでは、複数の地域協議会が共通のテーマを一緒に取り組む事業を「グループ活動」と称して、平成28年から、毎年参加するメンバーが活動内容を協議して進めています。今年度のフォーラムでは、現在行っている4つの活動の進捗を報告し、来年度に向けた取り組みを話し合いました。それぞれの活動を紹介します。

クン炭拡大プロジェクト
クン炭は弱アルカリ性で、苗づくり

や土壌改良、堆肥づくりに古くから利用されてきました。炭は分解しにくいので、耕作地

にすき込めば、稲が吸収した二酸化炭素を地中に封じ込めることになり、地球温暖化対策として有効です。



「エコーンくろせ」の「もみ殻クン炭による地球温暖化防止活動」は、平成21年に始まり、マスコミで紹介されて注目を集めました。しかし、あまり事業が拡大しなかったのが、平成29年に、環境会議と、脱温暖化プロジェクトせら」と

一緒に「クン炭拡大プロジェクト」を立ち上げました。

まずは、9月にプロジェクトメンバーが集まってクン炭づくり実習をしました。久井町では営農法人の脱穀施設にクン炭機を設置し、クン炭機を使いこなせる人材の養成に取り組みました。世羅町では、2軒の農家でクン炭づくりを始め、作ったクン炭の利用を関係者に働きかけました。

取り組みのなかで、農家のクン炭ニーズが高いこと、家庭菜園や園芸でのニーズもあることが分かりました。一方で、クン炭づくりで発生する臭気や苦情が寄せられることがあり、クン炭づくりが迷惑にならない場所での活動することも必要です。

これからは、拠点を増やす、利用者を増やす、県内で作られているクン炭量の把握、活動財源づくりに取り組みます。

冷蔵庫調査

今年から始まったこの調査は、省エネ家電の普及実態を調査し、住民に周知して更なる普及につなげることをねらいとしています。

まずは、家庭で一番電気を消費する冷蔵庫を対象にしました。



フォーラムで冷蔵庫調査の成果報告(上)、光熱費節約大作戦のマニュアル(下)

今回の調査で、370世帯から494台の情報が集まりました。冷蔵庫を2台以上保有する世帯が29%あり、10年以上前の冷蔵庫の割合は48%もありました。全国調査では、10年以上前の冷蔵庫を使っている世帯は37%です。また、家族人数から算出した適正容量よりも、大きな冷蔵庫を使っている世帯が57%でした。

冷蔵庫は、10年前の製品よりも省エネ性能が約43%向上しています。2台以上保有する世帯では使用台数を減らす工夫で、古い冷蔵庫を使っている世帯では新しい冷蔵庫に買換えることで、地域の省エネが進みます。

今年から始まったこの調査は、省エネ家電の普及実態を調査し、住民に周知して更なる普及につなげることをねらいとしています。

まずは、家庭で一番電気を消費する冷蔵庫を対象にしました。

環境家計簿の記録運動は、平成6年から今

光熱費節約大作戦!

環境家計簿の記録運動は、平成6年から今

日まで続いており、年間で集積される情報が300世帯前後で推移してきました。また、広島市TEAMが開発した省エネ相談ソフトは、平成26年に脱温暖化センターひろしまが引き継ぎ、TEAM関係者が環境イベントで省エネ活動をアドバイザーする際に利用しています。

このような状況で、平成29年に「光熱費節約大作戦!」をスタートしました。この事業は、対象期間を3カ月に短縮して応募者に景品を贈呈する懸賞事業です。

寄せられた情報は、3年間で延べ2千77世帯、5千5百1カ月の情報です。

削減効果が高い事例をみると、LED照明への切り替え、エアコンや冷蔵庫、給湯

エコクッキング

エコクッキングは、平成25年度のコンソーシアム事業(環境省補助事業)のひとつである「キッチン改革プロジェクト」としてスタートしました。平成30年

エコクッキングは、平成25年度のコンソーシアム事業(環境省補助事業)のひとつである「キッチン改革プロジェクト」としてスタートしました。平成30年

エコクッキングは、平成25年度のコンソーシアム事業(環境省補助事業)のひとつである「キッチン改革プロジェクト」としてスタートしました。平成30年

エコクッキングは、平成25年度のコンソーシアム事業(環境省補助事業)のひとつである「キッチン改革プロジェクト」としてスタートしました。平成30年

エコクッキングは、平成25年度のコンソーシアム事業(環境省補助事業)のひとつである「キッチン改革プロジェクト」としてスタートしました。平成30年

まとめ… 省エネエコ技カレーのレシピ

ガス編	加熱+保温調理	IH編	加熱+保温調理
総調理時間※	38分	総調理時間※	37分57秒
加熱	14分35秒	加熱	15分
ガス使用量	0.0231 m ³	発熱量	181Wh
発熱量	295Wh	CO ₂ 排出量	119 g-CO ₂
CO ₂ 排出量	52 g-CO ₂		

保温の仕方などについて意見交換(上)、成果集の一部(下)

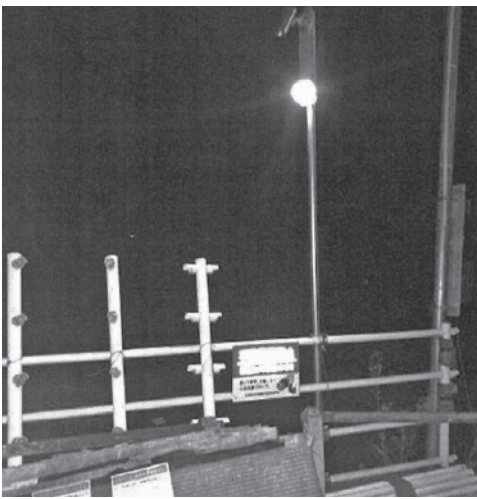
今後は、効果実証実験の継続、地域の集まりへエコクッキングの講師派遣、保温調理を指導できる人材の養成などに取り組みます。

10月に行った「エコクッキング講座」では、50人の方に保温調理で作ったカレーを食べてもらい、保温調理をPRしました。

度から令和元年度は、改めてエコ技の効果検証と普及拡大に取り組んでいます。

今年度は、9月に効果実証実験、10月にエコクッキング(保温調理)講座を行いました。

9月の効果実証実験では、カセットコンロを使って標準レシピと保温調理レシピで消費エネルギーを比較し、保温調理レシピでは標準レシピのおよそ8割のエネルギーで調理できることが分かりました。



支援グッズのカメラや看板の設置事例
(上)、支援グッズ(左)

重点メニュー 10年ぶりにリニューアル 口腔保健と不法投棄防止事業を実施



この事業に申請した
カメラと看板
のセットをお渡しいた
します。お困りの場所

悪質な不法投棄やポイ
捨てが続く場所があり
ます。新しい事業では、
このような場所に、監
視カメラや看板を設
置し、不法投棄の防止
・低減を図ります。

公衛協は、これまで
も不法投棄防止パト
ールや啓発活動、清掃
活動などを実施してき
ましたが、依然として

【新規】
見えますよ！不法投棄抑止の
地域づくり事業

全県共通事業重点メニューは、新年度から、新しい事業メニューが加わりま
す。これからは地域のニーズと時代に合った事業を実施していきます。
一方、今年度で重点メニューとして終了した事業は、今後、個別支援事業とし
て、引き続き支援いたします。

に設置していただき、
定期的なパトロールな
どの活動と合わせて、
地域の課題解決にお役
立てください。

今年度は、5つの公
衛協に協力いただき、
事業を試行しました。
カメラや看板の設置場
所は、地域により、ご
集会所の周辺、林道な
ど様々です。カメラの
設置後、不法投棄の
みが見られなくなった
または減ったなど、抑
止効果が報告されてい
ます。

地域の不法投棄ごみ
を撲滅し、快適な環境
づくりを目指して新し
い活動を始めてみてく
ださい。

【継続】
1万人の食チェック事業

県内の公衆衛生推
進委員が主体となり、
日常で摂取する食事
バランスのチェックを
行い、健康づくりに向
けた食生活改善につな
げます。

取り組み強化期間
として、6月19日(食
育の日)を含む1週

この事業は
新年度も引き
続き実施しま

1万人の食チェックカード											
1日1食の食事(朝食・昼食・夕食)について記入してください											
19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
朝食	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食
昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計

食事のことは女性に
任せるといわず、男
性も食事バランスのチ
ェックに積極的に取り
組みませんか。

【新規】
歯と口腔から始める健康生活

口腔内の健康は、全
身の健康に影響するこ
とが明らかになってい
ます。特に歯周病は、
認知症、脳梗塞、動脈
硬化、心筋梗塞、肺炎、
糖尿病、関節リウマチな
ど、様々な病気の要因
となっています。

口腔の管理は、突き
詰めれば個人の問題で
すが、地域コミュニティ
で、口腔ケアの必要性
を呼びかけ、地域で健
康づくりに取り組むの
は公衛協のミッションで
す。この事業では、歯
科医師や歯科衛生士を

【継続】
「がん検診へ行こうよ」
キャンペーン事業

健康寿命の延伸に係
る健康づくり事業の一
環として、がん検診の
受診率向上を目的に公
衛協が中心となり、全
県的に受診勧奨キャンペ
ーンを展開し、今年
度も21公衛協で実施さ
れています。

既存のイベントや事
業の際に、来場者がが
ん検診受診の啓発を行
っています。啓発グッ
ズとして、タオルやポ
ケットティッシュなどの
支援をしています。
この事業は新年度も
引き続き実施します。

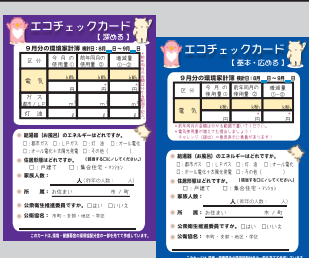


受診勧奨を
継続し、早めの治
療で健康寿命の
延伸に向けてと
取り組んでいき
ます。

【終了】
1万人のエコチェック事業

10年間取り組み、家
庭のエネルギー削減の
第1歩として、推進委
員が家庭の省エネに挑
戦し、削減効果を数値
で把握し、見える化し
ました。

省エネ実践活動と記
帳運動を継続される方
は、取組期間が3カ月
の「光熱費節約大作
戦」に参加してくだ
さい。



また、公衆衛生推進
手帖の記載ページもご
活用ください。



歯科医師から口腔ケアの実技指導をうける参加
者(上)、支援グッズ(左)

講師に招き、口腔ケ
アの重要性を学んだり、
歯ブラシや舌ブラシ、
マウスウォッシュなどさ
まざまな口腔ケア用品
に触れ、使い方もも
学びます。

この研修で学んだ方
は、家族や近隣住民に
口腔ケアの重要性を知
らせ、セルフケアだけ
でなく、歯科衛生士に
よるケアの重要と、定

【終了】
公衛協発ウォーキング事業

「環境」と「健康」防
災」の視点を合わせ持
ったウォーキング事業
を通じて、住民の日常
的な健康づくりを拡充
するとともに、公衛協
のPRを目的に実施し
ました。

この重点メニューに
よりスタートした事業
も数多くあり、実施公
衛協は年々増加して、
今年度も18公衛協で42
事業が実施され、年に
一度に実施する公衛協
だけでなく、毎月実施
する公衛協もあり、多
くの公衛協で実施され
るようになりました。
この事業は今年度で
終了し、今後は各公衛
協の事業の中で取り組
みます。

【終了】
公衛協発・ひろしま美化大作戦

瀬戸内海をキーワー
ドに各公衛協で実践さ
れている美化活動を応
援し、活動の成果を
PRすることで、活動
の理解と拡大につなげ
てきました。



県内で活動への参加人
数を取りまとめ、多い
年では15万人にのぼる
人たちが活動に協力し
ていることもわかりま
した。
この事業は重点メニ
ューとしては、終了し
ています。

280万棟のアスベスト建築物 解体前に正確な事前調査を

環境協の
環境生活
センター

(14) 環境調査課

入による健康被害の問題が明らかとなり、2006年に石綿の製造・使用等が全面的に禁止されました。

現在、全国で約280万棟もの民間建築物に石綿が使用されている可能性があり、それらを解体する際に大気中に石綿が飛散するおそれがあります。石綿の飛散による健康被害を防止するため、2014年以降、建築物の解体等工事に伴う石綿飛散防止対策が強化されており、その二つに解体等工事の受注者及び施工者による建築物への石綿使用の有無についての事前調査の義務化があります。これは、建築物の解体・改修前に建築物に石綿が使用されているかを必ず確認・報告すること

石綿(アスベスト)は天然の鉱物で、不燃性や断熱性等に優れていることから、1950年代から建築材料として多用されてきましたが、石綿の吸



点検口から目視検査を行う職員

とであり、その調査方法は①設計図書等による書面調査、②建築物の目視調査、③石綿含有が不明な建材の機器分析となります。

事前調査を行う者には高い倫理観と調査能力が必要であり、今後有能な調査者を増やしていくことが大きな課題となっています。

ここで、国は建築物の石綿含有建材の使用実態を的確かつ効率的に把握できる調査者育成のための講習制度を新たに創設し、講習後の試験に合格した者に『建築物石綿含有建材調査者』の資格を付与しております。

環境調査課は建築物石綿含有建材調査者の資格を取得し、書面調査から機器分析まで一連の事前調査を中立かつ公正で正確に実施すること、石綿被害の発生・拡大の防止を図

イクル法や自動車リサイクル法が適用)。

具体的には、廃棄の際にフロン類を回収しないと罰金が科せられるほか、フロン類回収の証明のない機器は、廃棄・リサイクル業者の引き取りができなくなります。

また、機器を使用している際の定期的な点検を義務づけてきましたが、この度の改正で、点検記録は機器の廃棄後3年間の保存が必要となりました。

詳しくは、フロン排出抑制法ポータルサイトをご覧ください。環境省地球環境局地球温暖化対策課フロン対策室(03・3581・3351)にお問い合わせください。

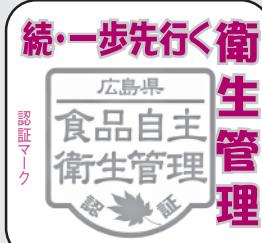
フロン排出抑制法の改正

廃棄の規制が強化

エアコンや冷蔵庫は、効率よく冷やしたり温めたりするために冷媒としてフロン類が使われています。フロン類は二酸化炭素の100～1万倍の温室効果を持っています。

さらに、特定フロン(CFC、HFC)はオゾン層を破壊する作用もあります。フロン類の適正な回収・処分は、地球環境の保全に欠かせません。

この度、フロン排出抑制法の改正(2020年4月1日施行)により、業務用のエアコン、冷凍・冷蔵機器を廃棄する際の規制が強化されました(家庭用エアコンやカーエアコンは、家電リサ



17 平安堂梅坪

登録日:2019年12月3日
所在地:広島市西区商工センター7-1-19
創業:大正7年
話し手:常務執行役員 岩田 修治

衛生管理のこだわりポイント
「見えるルールづくり」を導入。ガンの、職人や従業員が個々に行ってきた「暗黙のルール」の見える化」に取り組みました。誰でもわか

います。
製造現場では、ルーの変更・定着は大変でしたが、外部から認証されることで、モチベーションにつながっています。社内の販売現場

今後のステップアップ
今回の認証の維持と、より幅広い衛生管理を行っていくため、食品安全マネジメントシステムについて情報収集を進めているところです。

消費者の皆さまへ
吾作饅頭はおかげさまで皆さまに食べていただいております。他にも引けを取らない商品をたくさんそろえています。このおいさと伝統の味に、さらに安心・安全をのせて皆さまに慕われるお菓子づくりを続け、至福のひと時を提供してまいります。

世界基準の安全管理へ

さらなる国際規格の取得を目指して

CCAP義務化がひとつのきっかけです。これからの食の安全・安心についてどうしていけばいいのかと社員が危機感を持ったことが、認証の取り組みのきっかけでした。

る揭示物や記録フォーマットに改め、様式の統一も進めました。皆が同じものを使うことで、「見たら分かる」をひとつづつ積み重ね、レベルを合わせ、皆で高めていける仕組みにして

からは、「衛生管理をしている、安心・安全である」ことを伝える型ができた」と声が上がっています。また、業務プロセスを見直すという点でも成果があったと考えています。

記事・馬場田
インタビュー・高橋

うちエコ診断WEB版配信へ

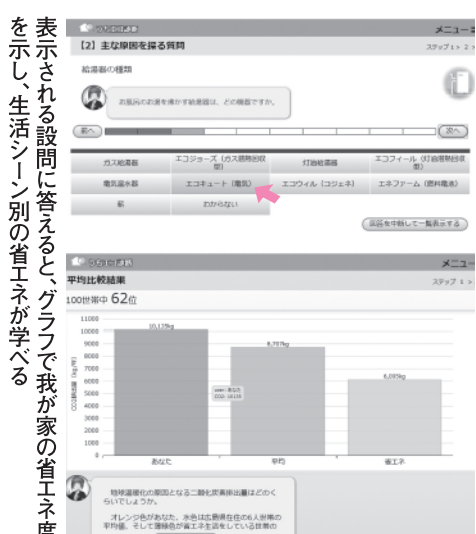
自己診断で我が家のCO2削減へ

パリ協定で世界に約束した日本の目標は、2030年度の温室効果ガスを2013年度

比26%削減としており、家庭部門では、約40%削減という大幅な削減が必要とされ

ています。このため、国民運動として地球温暖化対策に取り組む必要があります。

広島県では、引き続き、資格を持った診断士が対面で行う「うちエコ診断」を実施します。自己診断のあと、対面診断も活用し、家庭のCO2排出抑制にみんなで取り組みましょう。



環境省では、家庭の省エネを促進する「うちエコ診断」事業を展開しています。より多くの方に家庭の省エネについて知らせ、実践してもらうために、スマートフォンなどで手軽に診断ができる「うちエコ診断WEBサービス」を予定しています。

(地域支援課)

「大腸劣化」が問題 善玉菌と発酵食品で腸内環境整え

話題の
健康づくり

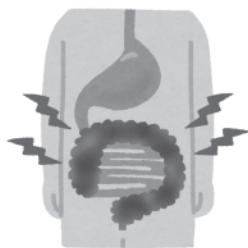
アラカルト

③⑩ 美腸のすすめ

国立がん研究センターによると、日本人の大腸がんの死亡率は年々上昇し、1958年から2017年までで男性で約9倍、女性で約7倍にもなっています。その他にも潰瘍性大腸炎やクローン病などの患者数も増えており、「大腸劣化」が問題視されています。

大腸劣化とは、大腸本来の機能が損なわれ、全身への健康リスクが高まっている状態のことです。劣化の一因は腸内フローラの乱れで、食の欧米化や食物繊維の不足、極端な炭水化物ぬきダイエット、加工食品の増加など最近の食生活が大きく関与しています。

大腸のトラブルを解消するためには、



腸内の善玉菌が産生する酢酸、酪酸、プロピオン酸などの短鎖脂肪酸が重要で

す。短鎖脂肪酸は大腸内を弱酸性にして悪玉菌やその毒素を抑制し、大腸の上皮に作用して大腸のバリア機能を高め、免疫システムも強化します。

劣化をおこした大腸では腸内細菌の多様性が損われ、短鎖脂肪酸が少なくなっています。ビフィズス菌や乳酸菌、酪酸産生菌などの善玉菌を積極的にとりましょう。善玉菌は、ヨーグルトやみそ、納豆、ぬか漬けなどの発酵食品に含まれています。善玉菌のエサとなる水溶性食物繊維は大麦やオクラなどネバネバ系の食品、海藻類、果物、イモ類、緑黄色野菜などに豊富に含まれているので、発酵食品と一緒にとりましょう。また、大腸ではビフィズス菌が特に重要です。ビフィズス菌は年齢とともに減少しやすいので、ビフィズス菌入りヨーグルトなどでの補菌をお勧めします。

日本人の長生きの要因のひとつには、穀物や海藻類を好む腸内細菌を持っていることがあげられています。長い年月をかけて共生してきた腸内細菌と、私たち。日本食で腸内環境を整え、美腸を目指しましょう。

(健康増進課 笠毛郁江)



子ども見守り型学習教室オープン

学童保育機能と学習教室で両立支援

経営管理センターの仕事⑥ 新事業開発

当協会では、仕事と家庭の両立支援事業として、子ども見守り型学習教室「えーる」(安佐南区西原四一三七―三四二階)を開所し

ました。「えーる」は学童保育機能(子ども見守りサポート)と学習教室を備えた施設です。本事業は、協会内の中堅職員らで構成する新事業活動プロジェクトから発案されたもので、約2年をかけて開所に至りました。昨今、働き世代は増えており、働きながら子育て

をしている親にとって、仕事と家庭の両立が大きな課題となっています。「えーる」では、



子どもを見守りながら学習面もサポートすることにより、子どもの放課後の居場所や過ごし方に悩む親のストレスを軽減し、安心して暮らせる環境づくりを目指します。

子ども見守りサポートの対象は小学生、利用時間が月々金曜日午後1時半から9時まで。放課後児童クラブなどと比べて夜9時まで預かることができると特徴です。料金は月額1万5千円(税抜)の定額制で、利用には学習教室の利用が必要です。

一方、「学習教室」の対象は小、中学生、時間は月々金曜日の午後3時半から9時20分までの6時間です。科目は、算数(数学)、国語、理科、社会、英語、学力や学校の授業の進捗状況に合わせた個別



パソコンを使うなど自由に過ごせるスペース

指導が特徴で、月額6千4百円(税抜)から利用が可能です。また、「えーる」は自習室として利用することもできるほか、土・日・月には環境や健康をテーマにした親子や保護者向けのイベントやセミナーも実施する予定です。

「みんなの生命(いのち)をまもりたい」を理念に掲げる当協会が、新しい領域の事業に踏み出しました。本事業に興味のある方は、ぜひお声掛けください。(新事業開発室 藤林愛)

予防接種を受けましょう

無料で抗体検査が可能な人も



②⑤ 風しん抗体検査

をもつ「先天性風しん症候群」の子どもを生産することがあります。

このため国では、風しんワクチンの定期予防接種の勧奨とともに、妊娠可能女性とその家族への予防接種の推奨を行っています。

2018年7月以降、特に、大都市圏を中心に風しん(三日はしか)の患者数が増大しました。風しんは感染力が強く、成人がかかることがありますが、妊婦初期の方が風しんウイルスに感染すると、眼や心臓、耳などに障害

特に関心があります。特に、予防接種を受けたことがない1962年4月2日から1979年4月1日の間に生まれた男性については、無料で風しんの抗体検査と予防接種を受けられるようになっています。



②⑤ 風しん抗体検査

実施期間は2019年度から2021年度までの3年間で、住民票のある市区町から、4月から5月にかけて無料クーポン券が届きます。

クーポン券をなくされた方も、市区町の担当部署に申請すると再発行が可能です。抗体検査は血液検査

お手元にクーポン券が届いた方は、「あなた自身と、これから生まれてくる世代の子どもを守るため」に、抗体検査と予防接種を受けましょう。(渉外課 柚山豪志)

公衛協ブロック会議の開催案内

令和元年度ブロック会議を、公衆衛生推進協議会の役員および事務担当者を対象に、3会場で開催します。会議では、新年度の事業などについて協議します。

ブロック	日 時	会 場
西部・呉	令和2年3月11日(水) 10:00～15:00	広島県公衆衛生会館 6階講堂
福山・尾三	令和2年3月12日(木) 10:00～15:00	環保協東部支所 3階大会議室
北 部	令和2年3月13日(金) 10:00～15:00	三次市民ホールきりり 1階サロンホール



認定証を手にする池田会頭(右)と中元常務理事(左)

働きやすい職場づくりへ

広島県働き方改革実践企業に認定

我が国では、2019年4月1日から働き方改革法が施行され、生産性向上や職員満足度向上を実現する職場づくりが求められています。協会では、職員が働きやすい環境で心身ともに健康でなければならぬという

思いから、働き方改革を重点方針として、職員の健康保持・増進のための具体的施策、長時間労働の是正、有給休暇の取得促進、病氣治療と仕事の両立支援、子育てと仕事の両立支援等に積極的に取り組んでいるところを

第6回広島県働き方改革実践企業認定制度認定証書授与式には、湯崎広島県知事をはじめ今回認定を受けた50社の代表者が出席し、当協会も認定書を授与していただきました。

当協会では、2020年1月から年次有給休暇積立制度を運用するなど、一層職員が働きやすい職場環境づくりを進めています。働き方改革については、同一労働同一賃金への対応や職員の採用など、まだまだ課題が山積しています。今後も、働き方改革への対応をするとともに、職員一人一人が働きやすい職場づくりに向けて、より一層の努力を継続します。

地域住民の交流の場へ活用「竹原市」

「環境と健康の「コミュニティ活動助成事業」報告

『環境と健康の「コミュニティ活動助成事業」』は、公衛協活動を活性化することを目的に地域活動支援基金を活用して行っています。

今年度は、竹原市公衛協、東広島市公衛協、世羅町小国地区公衛協、尾道市公衛協、福山市公衛協、天応地区公衛協(呉市)に助成金を交付し、4月1日～12月31日までを活動期間として事業を行



い、報告書を提出してもらいました。

その中から、竹原市公衛協の『本川公園コミュニティ交差点化プラン』を紹介します。

民がつどい・ふれあい・軽運動のできる元気の公園にすることを目指して、竹原市公衛協と本川公園みどりの会が主体となり、地元自治会と協働で地域の人が集いコミュニティの交差点となる公園整備の作業を行いました。

毎月2～3回程度芝刈りや草むしり、夏休み期間は子供会と老人会が共催でラジオ体操を開催、その後公園清

掃を実施しました。

イベントは、夏に山から竹を採ってきてそうめん流し(写真)、秋には観月会を開催し、月だけでなく、金星や木星の観察も行い、冬は早咲きの桜を植樹しました。

これらの活動により、平日や週末に公園を利用する人が増加、特に子どもたちが走り回る歓声は地域を明るくしてくれました。

今後も公園の整備を行いながら、地域住民の交流の場としてイベントを開催する予定です。

新しい検診車が納車

最新鋭のX線装置を搭載

新たに整備した胃部X線デジタル検診車(下写真)の納車式が、1月15日(水)に当協会で行われました。

この検診車は公益財団法人JKAが実施している公益事業振興補助事業の補助を受けて整備したもので、株式会社日立製作所製のフラットパネルディテクタ



I(以下「FPD」と呼ばれる最新鋭のX線装置を搭載しています。

FPDは、従来のX線装置と比較して、撮影した画像が鮮明でゆがみが少ないことや撮影に使用するX線量が少ないことが特徴で、この最新鋭FPDを搭載する検診車は、広島県内では当協会の検診車を含め数台しかありません。

納車式には、来賓として株式会社日立製作所ヘルスケア中国四国支店の佐藤支店長をはじめ多くの方が参列し、ティーエスアルフレッサ株式会社広島機器試薬支店の本行課長から当協会の佐藤理事長へ鍵の引渡しが行われました。

引き続き実施された内覧会には多くの方が参加し、FPD装置などについて熱心に質問をしていました。

納車された検診車は、機器調整の後、2020年2月から稼働を開始しています。

当協会は、この検診車を十分活用し、県民の皆さまの健康づくりにこれまで以上に貢献して参ります。

令和元年度 地区衛生組織活動資金募集



通称

『環境・健康募金』

環境・健康募金は、昭和35(1960)年から実施し、令和元年度で60回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金
総額(円)

49,934,702円



事務費に配分された募金は、以下のよう

- 募金事業 PR 用ポスター、チラシ、募金袋などの作成
- 振込手数料(公衛協から募金委員会に振り込む際)など



募金委員会事務局からのお願い

令和元年度の募金事業は、令和2年3月末までとなります。お手元に募金がある場合は早めに市町公衛協事務局に届けてください。

※この表は、令和2年1月末までに、市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
府 中 町	1,433,150	98.9
海 田 町	2,431,103	98.9
熊 野 町	1,426,200	99.8
坂 町	354,600	100.9
江 田 島 市	1,768,650	98.5
竹 原 市	1,627,700	98.6
大 崎 上 島 町	315,600	97.6
大 竹 市	2,319,440	94.9
廿 日 市 市	3,018,876	90.9
廿 日 市 市 大 野	2,592,980	101.3
廿 日 市 市 佐 伯	362,751	94.5
廿 日 市 市 吉 和	47,800	113.0
廿 日 市 市 宮 島	189,600	100.1
安 芸 太 田 町	703,650	98.8

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北 広 島 町	749,400	69.0
安 芸 高 田 市	1,989,500	98.7
東 広 島 市	4,215,317	101.5
三 原 市	1,427,960	87.8
世 羅 町	792,700	86.9
尾 道 市	3,630,200	85.0
福 山 市	8,766,328	97.4
府 中 市	1,084,190	100.5
神 石 高 原 町	306,600	104.6
三 次 市	2,136,601	90.4
庄 原 市	2,261,460	94.9
呉 市	3,910,350	53.4
そ の 他	71,996	117.4
合 計	49,934,702	89.7